

# GUブロック

「NETIS」登録番号 No.KT-160028-A

宮崎県新技術活用促進システム登録:県内関連技術-材料-登録区分別整理番号497

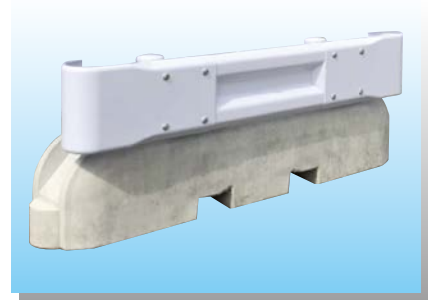


置き設置にて施工



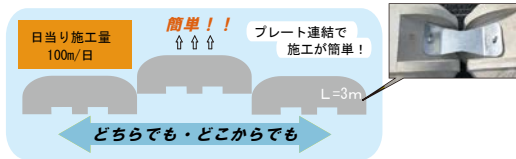
埋設設置にて施工

路面に置いて使用することを基本に開発した道路規制箇所等に用いられる仮設柵用プレキャストコンクリート基礎ブロックで置き設置以外でも、埋設設置や半埋設設置用として利用できます。



## 特長

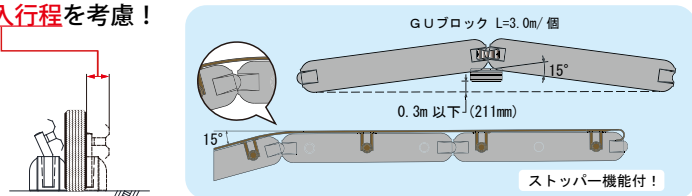
### 1 どこからでも取外すことができ、設置・撤去・移動がしやすい！



コンクリートかみ合わせ部をプレート連結する事で、任意の場所から取外せるように。損傷部のみ入替え可能で維持管理にも優れている。標準製品は3m。据付回数が少なく **工期短縮! 規制時間も短縮!**

### 2 安全性を向上!

防護柵の設計基準・同解説に規定の**最大進入行程**を考慮! 製品同士が15度で干渉し可動を抑制!

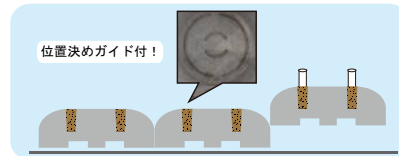


### 3 路面環境を改善! 排水機能付!



排水孔が**雨水の滞留**や**土砂の堆積**を防止! リフト用の穴も兼ねているため、フォークリフトやハンドリフターでも移動でき、**施工性も向上!**

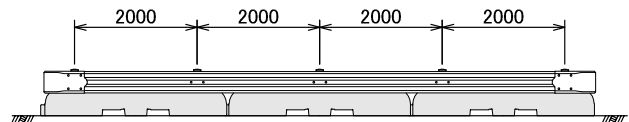
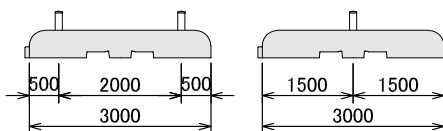
### 4 移動時、砂漏れなし!



支柱孔は**底付**になっており、移動時の砂が漏れがなく舗装を汚さない。**支柱を取り付けたままの移動**が可能に。

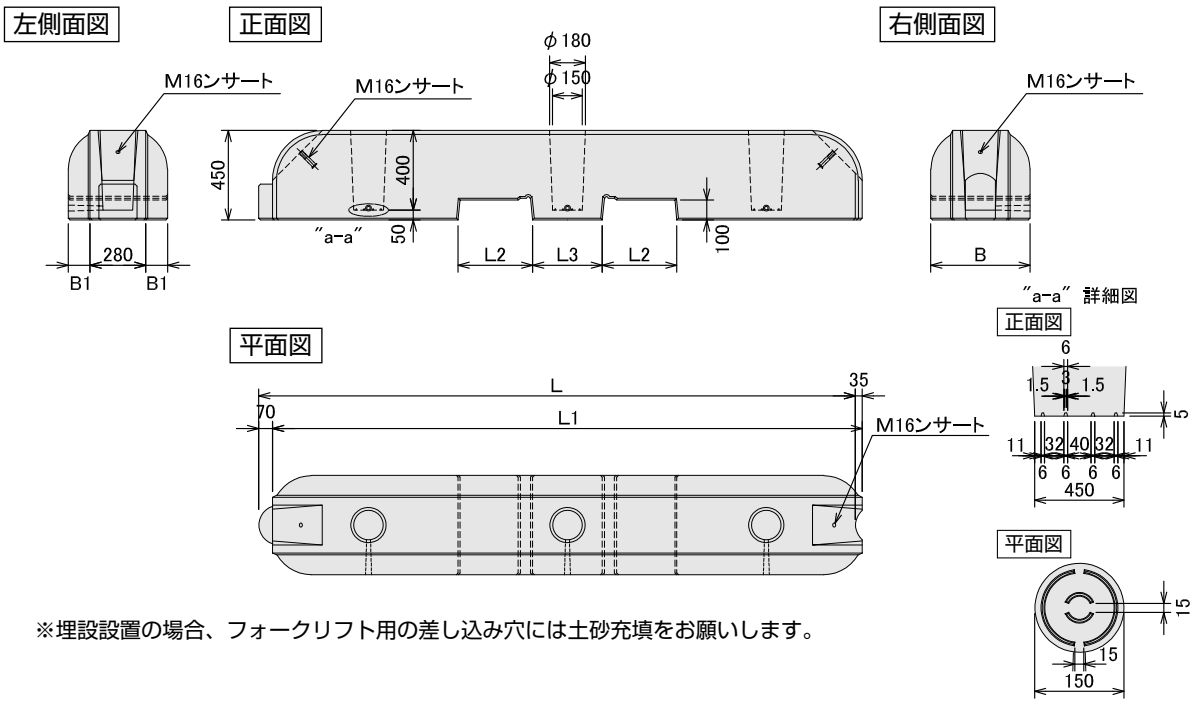
### 5 防護柵支柱を立てた製品を備蓄することで現地にすばやく応急対策をすることが可能となります。

#### 例 備蓄時(2タイプ)



**ビームの取付作業だけなので素早い復旧が可能!**

## 形状・寸法図



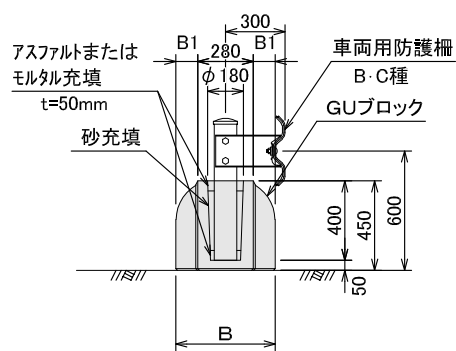
※埋設設置の場合、フォークリフト用の差し込み穴には土砂充填をお願いします。

呼び名		寸法 (mm)						支柱部箇所数	参考重量 (kg)
		B	B1	L	L1	L2	L3		
B = 400	L = 3.0m	400	60	3000	2965	375	350	3	1050
	L = 2.0m			2000	1965	200	350	2	700
	L = 1.0m			1000	965	200	300	1	310

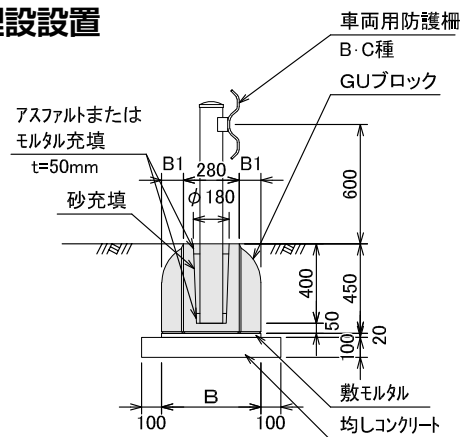
※寸法・形状について予告無く変更することがあります。

## 標準断面図

### 置式設置



### 埋設設置



## 連結プレート ※設置形態により折り曲げ形状が異なります。

### ●置式設置用



### ●埋設設置用



※施工条件につきましては、弊社までお問い合わせください。

## 参考歩掛

10m当たり

名称	数量	単位
土木世話役	0.10	人
特殊作業員	0.10	人
普通作業員	0.30	人
トラッククレーン賃料 (4.9t)	0.10	日
諸雑費	3.00	%

※GUブロックL=3m:3.33個、プレート3.33個、ボルト6.67組

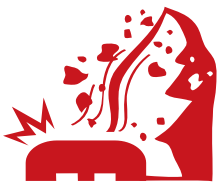
# GUブロック

「NETIS」登録番号 No.KT-160028-A

宮崎県新技術活用促進システム登録:県内関連技術-材料-登録区分別整理番号497

## 耐力試験

- ・金具の耐力は試験で確認しています。
- ・路面との摩擦を考慮せず30KNの荷重を加え確認。
- ・連結状態のものの挙動から隣接ブロックとの一体性を確認。



## 強固な連結構造で土石流に耐える!!!

福岡県朝倉地区災害復旧現場で豪雨の影響を受けGUブロックが被災



被災現場の声

金具がブロックを引き寄せている「緊張度」がよくわかる

1トン近いブロックが連結状態で宙に浮くとは驚いた



トンバク(大型土嚢)の代わりになりそう

置き式でよく持ちこたえた

水抜き孔が大きく排水効果ハツクン

川への土砂の流出が少なくて済んだ

被災現場の声

災害現場でも活躍しています

被災で連続部の一体性・連続性を実証



『もしも』の時に

岐阜県 防災用資機材

備えあれば 憂いなし

## 岐阜県災害備蓄基地

今後想定される大規模な自然災害に備えるため道路等の公共土木施設の応急対策に必要な資機材を備蓄している

## 「GUブロック」加わる

近年、異常気象により、日本全国で河川災害・土砂災害が頻発。災害からの素早い復旧が求められています。災害現場でも活躍しているGUブロック。防災・減災、そして被災地での1日も早い復旧・復興に役立ちます。